

薬剤科 DI ニュース

血小板製剤の白血球除去について及び Q & A

1. 血小板製剤の白血球除去について

日本赤十社では輸血副作用の予防の一環として、成分由来の血小板製剤については、採血時に白血球除去を行うことが可能となった。そのため各医療機関において血小板製剤の使用に当たっては、**白血球除去フィルターの使用は推奨しない**と通達がありました。今後は当院におきましても血小板製剤使用時は**白血球除去フィルターを使用せずに**施行をお願いします。

2. よく聞かれる質問を紹介し、回答します。

Q1: 温シップと冷シップ、どっちを使ったらいいですか？

冷シップ	腫れて、熱をもっているような場合に、冷やして炎症を鎮めます。 捻挫、打撲など、急性の炎症の時に使用します。
温シップ	肩こり、腰痛、リウマチなど慢性の疾患がある場合に使用します。 お風呂に入った時に、痛みが楽になるような方は温シップがよいでしょう。

Q2: 病院でもらう薬にも有効期限ってあるの？

あります。包装に記載のないものに関しては、特別な指示がない限り、通常錠剤・カプセルは半年くらい、点眼などは開封したら約 1 ヶ月、水剤や粉薬など調合された薬については、処方日数内が目安です。しかし、これは未開封で正しい保管状況での話で、温度、湿度、遮光状況によっても違います。いずれにせよ処方日数内に服用が望ましいので、古くなった薬やいつ開封したか不明なものは処分してください。

Q3: 漢方薬、食前に飲むように言われましたが、飲み忘れた場合は食後に飲んでもよいでしょうか？

漢方薬は食前(食事の 30 分前)または食間(食後 2 時間経ってから)の服用が一般的です。その理由として以前までは空腹時の方が有効成分の吸収が良いと考えられていたからです。ただ最近、有効成分の吸収に関して食前服用と食後服用の間に有意な差はないとの報告もあります。よって薬をきちんと飲むことが大切なので飲み忘れたら食後の飲んでいただいても問題はありません。